



くらしの目線で市政を変える

# こんにちは 日本共産党 西野さち子です！

発行：2019年1月20日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

## 2019 4月統一地方選 7月参院選 政治変える絶好のチャンス！ “アベ政治さようなら”の年に

1月2日、4月の統一地方選挙と7月の参議院選挙候補者7人が勢ぞろいをして、伏見区の東大手筋で今年初の宣伝を行い、初詣客らに訴えました。

井上、倉林両参議院議員と伏見の5人が、選挙勝利に向けての決意を表明しました。

西野さち子市議は「国民の声を聴かない安倍内閣を、2回の選挙で終わらせる年にしましょう。京都市は高すぎる保険料の累積黒字54億円を1円も保険料の引き下げに使わず、なんにでも使える財政調整基金に18億6000万円も積み立てます。保険料として徴収し、滞納者には保険証の取り上げや差押えをしながら、黒字になつ



たからと一般会計に積み立てるのはおかしいのではないか。これに反対の意見をあげたのは日本共产党だけでした。国保料の引き下げに頑張ります」と決意を述べました。

## 高すぎる京都市の国保料、力あわせて引き下げましょう

### まちづくり 委員会 議会 レポート JR西大路駅バリアフリー化と JR梅小路京都西駅新設



1月10日のまちづくり委員会はJR西大路駅バリアフリー化事業とJR梅小路京都西駅の新設工事を視察しました。JR西大路駅のバリアフリー化は、長年に

わたる住民の皆さんのが願いでした。これまで工事に難色を示していたJRでしたが、ようやく重い腰をあげ、エレベーターの設置と改札口の新設などを進めることになりました。ただ、京都駅、山科駅に次ぎ乗降客の多い駅ですが、転落防止の可動式ホーム柵の設置はありません。また、梅小路の新駅はJRの駅なのになぜ京都市が15億円も出す必要があるのか、また、横断歩道橋を作つて、駅からホテルに直接は入れるようにします。七条商店街にお客は行かなくなり、地域の商店街はすたれる一方ではないでしょうか。このような税金の使い方は必要ないという立場で議論したいと思います。



### 高さ規制の緩和は撤回を

京都市は11年前にのっぽビルが増加する中で「忍び寄る景観破壊」を食い止めるためとして、高さ規制の強化をする新景観政策を策定しました。市内の建物の高さの最高を45mから31mに引き下げ、31mの所は15mにするなど、地域ごとに高さ制限をしてきました。また、特別に必要な場合は審議会などを経て、許可をする制度も作ってきました。

ところが市長は突然「オフィスが足らない」と言い出し、高さ制限の緩和と特例許可制度を認定制度にして、市長が認めれば何でもできるように改悪しようとしています。

1月10日から1か月間の市民意見の募集が行われています。醍醐支所にも用紙がありますし、連絡いただければ用紙をお届けします。市民の皆さんから「景観政策の緩和は反対」「景観を守ってほしい」の声を京都市に届けてください。ご一緒にのっぽビル反対の声をあげましょう！



ばば こうへい



西野さち子

新春のつどい

1月26日(土) PM2:30

パセオダイゴロー ホール

入場  
無料

お気軽におこしください